



ご紹介

ジャガー・ルクルト、銀座に新たなフラッグシップ ブティックをオープン

スイス・ジュウ渓谷の精神を東京・銀座へ

概要:

- ・ **没入感あふれる空間**：スイス・ル・サンティエのマニュファクチュールへと誘う体験
- ・ **卓越したウォッチメイキングの世界**：ジャガー・ルクルトの卓越した時計製造技術と幅広いタイムピースコレクションを紹介
- ・ **充実した体験型ブティック**：日本初となる「アトリエ・ド・アントワヌ」をはじめ、「キャリバーウォール」、「パーソナライゼーションウォール」、VIP ラウンジを設置

8月20日 ジャガー・ルクルトは、東京・銀座に新たなフラッグシップブティックをオープンします。日本を代表するラグジュアリーショッピングエリアである銀座への出店は、アジアにおけるメゾンのプレゼンスをさらに強化するものです。新たなブティックでは、スイス・ジュウ渓谷にあるマニュファクチュールの世界観を体感できる空間を通じて、卓越した時計製造技術とクラフツマンシップをご紹介します。

ジュウ渓谷に着想を得た空間デザイン

新しい銀座ブティックは、ジャガー・ルクルトのマニュファクチュールが位置するスイス・ジュウ渓谷からインスピレーションを得ています。

自然素材と落ち着いた色彩を取り入れたインテリアは、伝統と現代性を美しく融合させ、ル・サンティエの穏やかな自然を感じさせる温かく洗練された空間を演出。お客様を、まるでマニュファクチュールを訪れているかのような特別な体験へと誘います。

日本の工芸とスイス時計製造が響き合うアート：ブティックには、日本人アーティストとのコラボレーションによる4つの特別な作品を展示。スイス時計製造と日本のものづくりに共通する精神を表現するとともに、クラフツマンシップ、芸術性、文化交流へのメゾンの取り組みを象徴しています。これらの作品は銀座フラッグシップブティック限定でご覧いただけます。



1 階 | 西村優子《Origami Installation》

折り紙の繊細な表現を通して、ジャガー・ルクルトの時計に宿るリズムと躍動感を表現。幾何学的な造形と光と影の美しい変化によって、時の絶え間ない流れを詩的に描き出しています。

2 階 | TANIHATA 《組子パネル》

日本の伝統木工技術「組子」を用いて、ジュウ溪谷の雄大な自然を表現。草原や湖、山々、空の風景を繊細な意匠で描き、スイスの自然と日本の職人技が美しく調和する作品です。

3 階 VIP ラウンジ | 加地織物《西陣織》

京都を代表する伝統工芸・西陣織を採用。かつて皇室への献上品として用いられた高度な織物技術が、日本の美意識とメゾンが追求する卓越性を象徴しています。精緻な文様には、伝統、精密さ、そして金糸で織り込まれた砂が落ちることで時の流れが表現されています。

全館 | hico 《シルクライティング》

hico との協業により制作されたシルク糸の照明を館内各所に設置。群馬県・桐生の織物技術から着想を得た独自の糸巻製法で製作した照明が、文化や技術、そして世代を超えて受け継がれるクラフツマンシップを温かな光で演出します。

メゾンを代表するタイムピースの世界

店内では、「レベルソ」をはじめ、「ポラリス」「ランデヴー」「マスター・ウルTRASリム」「マスター・コントロール」「デュオメトル」「マスター・グランド・トラディション」など、ジャガー・ルクルトを代表するコレクションをご覧ください。

また、空気の温度変化を動力源として動き続ける永久時計「アトモス」も展示。メゾンを象徴する技術革新とデザインの融合を体感いただけます。芸術性と高度な技術力を兼ね備えたタイムピースの数々が、ジャガー・ルクルトならではの世界観を表現します。

クラフツマンシップを体感する特別なプログラム

ジャガー・ルクルトのウォッチメイキングについて、実物とデジタルコンテンツを通して体験できる「マニユファクチュールウォール」では、マニユファクチュールが擁する 108 の専門技術に焦点を当てた映像シリーズ「In the Making」を上映。デザイン、製造、仕上げ、組立、装飾など、時計づくりを支える職人の手しごとを紹介します。

さらに、ムーブメント組立の実演を実施し、一部の体験プログラムではお客様ご自身が実際に技術を体験することも可能です。



より深く時計製造の世界を学びたい方には、日本初となる「アトリエ・ド・アントワヌ」で開催される「レベルソ ワークショップ」をご用意。少人数制のディスカバリーワークショップは、当面の間、招待制で実施されます。

キャリバーの歴史と技術を体感

インタラクティブな「キャリバーウォール」では、これまでに開発した 1,400 種類を超えるキャリバーの中から、代表的なムーブメントの 1 つである cal.860 を展示。

「精度」「チャイム」「機能」「薄型・小型」の 4 つのテーマに分類され、タッチスクリーンを通じて「Behind the Calibres」映像シリーズを視聴しながら、各キャリバーの設計思想や歴史を学ぶことができます。

自分だけの一本を楽しむパーソナライゼーション

「パーソナライゼーションウォール」では、お客様一人ひとりのスタイルに合わせたカスタマイズをご提案。

ストラップバーでは、多彩なストラップ素材やカラー、ステッチの組み合わせを自由に試しながら、自分だけの一本を完成させることができます。

上質でプライベートなひとときを

ブティック 3 階には、コレクターや VIP のお客様のための専用ラウンジを設置。落ち着いた空間で、ジャガー・ルクルトの世界をゆっくりとご体感いただけます。

新たなフラッグシップブティックは、2026 年 8 月 20 日、東京都中央区銀座 5-5-15（並木通り）にオープン。営業時間は毎日 11:00～19:00 となります。

銀座では、GINZA SIX ブティックとあわせて 2 つの店舗を展開。新たなフラッグシップではメゾンの伝統や時計製造技術を深く体感できる一方、GINZA SIX ブティックでは現代的で開かれたブランド体験を提供し、それぞれ異なる魅力をお楽しみいただけます。

ジャガー・ルクルト – ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニュファクチュールは、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年以上にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。



時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさと独特で控え目な洗練とを組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

jaeger-lecoultre.com